

2017年3月1日

高額化するがん治療費を考える  
～新薬は患者の希望の光か、国を滅ぼすパンドラの箱か～  
アンケート結果の報告

2017年2月26日（日）NPO 法人がんネットワークジャパン×NPO 法人愛知がんネットワーク共催、ウイックあいち大会議室 902 にて開催されました表題セミナーのアンケート結果をご報告申し上げます。90名の方にお申し込み頂き、当日は70名の方が参加され、うち47名の方からご意見を頂きました。（回収率67.1%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

（1）今回のシンポジウムはどのような媒体でお知りになりましたか？（複数回答あり）

① 病院でのポスター・チラシによる告知	61.7%
② NPO 法人がんネットワークジャパンのホームページ	14.9%
③ NPO 法人愛知がんネットワークのホームページ	12.8%
④ 友人・知人に誘われて	12.8%
⑤ Facebook	2.2%
⑥ その他（ニュースで長谷川さんのことを知った→ブログ→申し込み。CNJからのメール案内。前回のセミナーでの告知。院内のメーリス。）	8.5%
無記入	0.0%

（2）あなたのお立場に○印をお願いします。

① 医師	6.4%
② 看護師	44.7%
③ 薬剤師	19.1%
④ 検査技師	2.1%
⑤ 学生	0.0%
⑥ その他（製薬企業。医事、診療情報管理士。がん患者会理事。事務。コピーライター。大学教員（医学部）。MSW。臨床研究コーディネーター兼薬剤師。）	25.5%
無記入	2.1%

(3) 講演に関するご感想を教えてください。

■ 講演 1：中村 将人 先生 「薬物療法の現状と今後」

① 大変参考になった	40.4%
② 参考になった	51.1%
③ 参考にならなかった	4.3%
④ どちらとも言えない	4.3%
無記入	0.0%

■ 講演 2：後藤 悌 先生 「高額化するがん医療の現状と将来」

① 大変参考になった	59.6%
② 参考になった	40.4%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	0.0%

■ 講演 3：安達 進 氏 「製薬企業の立場から」

① 大変参考になった	31.9%
② 参考になった	63.8%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	2.1%
無記入	2.1%

■ 講演 4：本田 麻由美 氏 「メディアの立場から」

① 大変参考になった	40.4%
② 参考になった	53.2%
③ 参考にならなかった	2.1%
④ どちらとも言えない	2.1%
無記入	2.1%

■ 講演 5：長谷川 一男 氏 「患者の立場から」

① 大変参考になった	46.8%
② 参考になった	46.8%
③ 参考にならなかった	2.1%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	4.3%

(4) Q&A ディスカッションに関する感想を教えてください。

① 大変参考になった	36.2%
② 参考になった	31.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	2.1%
無記入	29.8%

(5) あなたは本日のセミナーについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	46.8%
② まあ満足	46.8%
③ どちらとも言えない	4.3%
④ あまり満足していない	0.0%
⑤ まったく満足していない	0.0%
無記入	2.1%

(6) 今回のセミナーに参加してのご意見・ご感想などございましたらご記載ください。

- ・とても勉強になりました。引き続きお願いします。
- ・今回のセミナーの内容をより広く周知させる何かが必要だと考えました。セミナーやTVだけでは弱いかも。
- ・それぞれの立場の意見があり勉強になりました。問題の解決には多職種でのチームでの取り組みが必要だと感じました。
- ・全国がん登録の義務化への勉強にと思い参加しました。DPC 病院の職員として化学療法の薬価（使用薬剤）に無頓着でいるかなと。患者会の協力が大きいと思いました。
- ・日々現場にいらながらも知り得ない現状を教えて頂く機会でした。学ぶべき事がまだまだあると思いました。様々な視点からの意見が聞けました。ありがとうございました。
- ・とても良いイベントを名古屋で開いてくださりありがとうございます。よかったです。またお願いします。医師は治療するけど資金集めの方法が苦手。ビジネス業界は医療ビジネスには詳しいけれど臨床データや病院現場をよく知らない。それをつなげる誰かが必要だと思う。コンサルティング的な。がん治療を受ける患者さんの発言をプログラムに入れてくれてありがとうございます。産業衛生学会が過去名古屋で開かれたとき JT の産業医さんが中心になって乳がんの自由集会がありました。小さな会場いっぱいきた参加者は愛知県がんセンターの関係者でした。可能ならカンパ箱おいてください。がんとタバコ倫理についておかしいなとおもいました。
- ・財政面で日本は大丈夫というのはどのような根拠（エビデンス）か？
- ・自分も勉強不足ではありますが、医療における経済を考えるきっかけになりました。特に薬剤師として、残薬の問題は考えさせられます。薬剤服用コンプライアンス低下で入院などよくあります。花粉症や緩下剤など自費とするような世の中になっていくのかなど疑問です。
- ・お金のことはあまり考えたことがなかったので良い問題提起を頂いたと思います。いろ

んな問題を含んでいて、すぐ解決できないことを話し合うことは大切だと思います。

- 行政や政治家にも参加してほしかった
- 今回オブジーボによって医療費を見直す機会が生まれました。今後オブジーボ以降続々と高額医薬品が承認され、更には ips による再生医療も具体的に見えてきた今、我々は「生き延びる」から「生き切る」という考え方にギアチェンジしていかないと「キリ」がないと感じました。
- 国の財政を考えると何とも言えない
- 医療者として為すべき、やれる事を、更に行っていこうと実感させられました。
- もう少しがん治療費をどうするのかフォーカスを絞り議論に結びつけて欲しかった。話題提供は参考になった。
- がん治療の裏側や現状を知る事ができ大変参考になりました。自分が行えることを考え実行していきたいと思います。
- 費用対効果について具体的に考えるきっかけとなりました。医療者、一般国民で議論していくべきだと思いました。
- 医療者、企業、マスコミ、患者の各演者の意見、見解を伺え良かったです。後は、もう少し時間を長く取れること、及び公開できる内容、部分について配布資料として頂ければ尚良しと思いました。
- 今回は医療者としての参加でもあり、がん患者家族として参加させていただきました。もし身内にがん患者がいなかったらこの公演会の存在も知らなかったと思います。長谷川さんの話を聞きたい思いもありましたが、実際に参加し得るものは倍以上になったと思います。このように多職種、他立場からの話を一度にきける機会はとても大事だと思いました。今後も他立場から 1 つのテーマに対しての意見がきける機会をどんどん作ってほしいと思いました。きっかけ作りは大事だと思いました。
- とてもいい会だったと思います。全国で考えられるといいし、自分のこととして皆が考えられるといいと思います。
- 各々の立場の方からの講演が聴け、とても参考になりました。議論することにより各々の役割があり、出来ることからやっていくべきだと感じた。治療費が高額化している事実を知る意識づけが大事。ありがとうございました。
- 講演 1 について：短い講演時間なのにとってもまとまりのある参考になる話題。講演 2 について：緻密なデータを開示され参考になりました。厳しい状況の方へとても治療に対して積極的に活動してみえ頼れる先生と思います。講演 3 について：薬代が安くなることはうれしいことだと思いました。講演 4 について：「34 才でがんはないよね」の著者の方だなんてビックリしました。活動の範囲の広いことにも（メディアの方であるといことも含めて）元気付けられました。講演 5 について：気持ちを説明してくださったのがとてもためになりました。ありがとうございます。あと、これからの活動方針もまた広げていけるよう医療者へもアピールを下さればと思います。
- 医療経済面の抗がん剤からの視点から見せてもらい知らずにはすまされない、そういった経済面が無視できない問題、しかし日本ではそういうことは風土や文化では患者さんへはよりよい治療という面から選択をしていっているという良い面を感じました。

・(お互い様な面もあるのですが) 他の部屋の音声が大きすぎるさいと感じました。5人それぞれの立場を聞いて(通して) 真実を知らないで議論してはいけないこと、情報に流されてはいけないこと。自分の考えをきちんと持つことが大切だと感じました。

- ・本音トークで刺激的でした。
- ・とても勉強になりました
- ・自分の知らなかった新しい情報を吸収できた時間となり大変良かったです。
- ・非常に勉強になりました。個々地域の政治力(国会議員) 行政の力へ働きかけることも大切であり必要であると思います。
- ・今後は政治化を巻き込んでの議論ができるのと良いのではないのでしょうか? 難しいかもしれませんが…。

(7) 今後取り上げてほしいテーマなどございましたらご記載ください。

- ・より具体的な今後の展望について(医療費)。政府の方針(裏事情や進捗状況)
- ・がんのリスクとリスクをビジネス化してるファイナンシャルプラン関係。損保、生命保険など金融業界におけるがん治療費のテーマ。
- ・がん治療における地域包括ケアシステムと病診連携、病病連携の実際。チーム医療と支持療法。
- ・がん医療と倫理
- ・今回の演者に加え、学会や政治家 etc を交えた形での討論を伺えると興味深いと思います。(なかなか難しいですが…)
- ・就労支援、臨床試験の現状